

# 自民党 県会報告 第204号

**12月県議会 定例会** 会期 12月6日(火)～12月21日(水)

## 物価高克服に全力で取り組む

12月定例会は新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で開会され、令和4年度一般会計補正予算や、県政当面の重要な案件について審議し、条例や意見書など91件を可決いたしました。

自民党議員会からは、代表質問1名、一般質問4名が登壇し、原油価格・物価高騰等対策や新型コロナウイルス感染症対策、高病原性鳥インフルエンザ対策の取組についていたしました。一般会計補正予算の主な内容については以下の通りです。



## 令和4年度一般会計補正予算 503億1,700万円

【主な内容】

- **原油価格・物価高騰等への対応(72億9,283万円)**
  - 肥料や配合飼料価格高騰への緊急支援(11億421万円)
  - 生活路線バス事業者への緊急支援(11億7,818万円)
  - 省エネ家電購入応援事業(9億円)
- **新型コロナウイルス感染症対策(31億9,869万円)**
  - 新型感染症患者等への支援体制強化(8億7,700万円)
- **国の総合経済対策への対応(307億3,356万円)**
  - 妊娠から出産・子育てにおける伴走型支援体制の強化(15億5,050万円)
  - 送迎用バスの安全装置設置等への支援(2億9,018万円)
  - 福島県「来て。」割による観光需要の創出(30億1,564万円)
  - 国道や県道の道路改築や法面対策等の防災力強化(55億8,344万円)

## 自民党議員会が提出し可決した意見書

- 私学助成の充実強化等を求める意見書
- 自動車に関する税制の在り方の適切な検討を求める意見書
- 緊急事態に関する国会審議を求める意見書

## 代表質問(令和4年12月8日)



自民党議員会を代表して、議会運営委員長の佐藤雅裕議員(福島市選出)が登壇し、代表質問を行いました。

◎ **県立高等学校改革に伴い生じる空き校舎等への対応について、どのように取り組んでいくのか。**

▲ **内堀知事**

それぞれの地域の実情に合わせ、地元や市町村が思い描く姿の実現を後押しすることが極めて重要であり、市町村への財政的な支援について、具体的な検討を進めていく。

◎ **県産品の輸出拡大にどのように取り組んでいくのか。**

▲ **観光交流局長**

今年度、県産桃の輸出がタイ、インドネシア、カンボジアの3か国において本県産の市場占有率が5割を超え、1位となっており、直接、消費者や流通関係者に県産品の品質の高さや、おいしさなどの魅力をお伝えし、新たな海外市場の開拓に積極的に取り組む。

◎ **家庭の省エネルギー対策にどのように取り組んでいくのか。**

▲ **生活環境部長**

省エネ家電への転換を促すために必要な経費を予算に計上し、家庭内で1つの部屋に集まり暖房を共有して節電につなげる、ウォームシェアを推奨するなど、県民と一体となった更なる省エネルギー対策に取り組む。

◎ **高病原性鳥インフルエンザの影響を受けている養鶏農家をどのように支援していくのか。**

▲ **農林水産部長**

経営維持のために必要な融資を受ける際の利子や保証料の助成、さらに、県内全域の養鶏農家に消石灰を配付し、防疫対策を強化するなど、養鶏農家が安心して経営を継続できるよう、しっかりと支援していく。

## 自民党議員会の活動

### 来年度予算獲得へ要望活動

11月30日に、来年度政府予算獲得のため、32の自民党支援友好団体の皆様とともに、関係各省庁や党本部に対して要望活動を実施しました。7班に分かれ各省庁を訪問し、各団体様のご要望を国へと届けるとともに、党本部では遠藤利明総務会長、萩生田光一政務調査会長など党本部役員に対し、ふくしまの復興・創生に引き続き全力で取り組んでいただくよう要望してまいりました。



### 鳥インフルエンザ対策への緊急要望

11月29日に高病原性鳥インフルエンザが本県で初めて発生しました。自民党議員会は、12月5日、内堀知事に対して、防疫対策の強化をはじめ養鶏農家の救済策を速やかに講じるよう要望しました。その結果、農家の資金繰り支援や、ウイルスのまん延防止策などの支援策を決定しました。



**高病原性鳥インフルエンザ対策予算 3,246万円**

### 政策先進地調査

11月14日～16日の日程で、北海道と愛知県・岐阜県・富山県をそれぞれ訪問し、政策先進地の視察調査を行いました。今回の視察・調査の成果を施策に反映させ、県政の進展に努めてまいります。

- 1班 北海道**
- ワインの生産・出荷における取組(池田町ブドウ・ブドウ酒研究所)
  - スマート農業実証プロジェクト(北海道農業研究センター)
  - 高濃度PCB廃棄物の広域処理(PCB処理情報センター)
  - アイヌ文化の復興・発展(ウポポイ民族共生象徴空間)

- 2班 愛知・岐阜・富山**
- 防災(水防災)・減災対策(名古屋大学減災連携拠点センター)
  - 古民家の再生(美濃市役所/旧松久邸現地視察)
  - デザインの振興(富山県総合デザインセンター)
  - ウェルビーイングの推進(富山県庁)

